

# 東京湾に浮かぶ無人島:国史跡指定!歴史遺産「猿島」 自然探訪と自然豊かな美術館「横須賀美術館」日帰り

## 横須賀美術館

青く広がる東京湾と、背後に広がる観音崎公園の豊かな緑。その圧倒的な自然に溶け込むように佇むのが横須賀美術館です。アートを観る場所であると同時に、周囲の風光そのものを五感で味わう贅沢なスポットとして親しまれています。最大の魅力は、ガラスで覆われたモダンな建築と景観の見事な融合です。館内には心地よい自然光が射し込み、開放感にあふれる空間が広がります。屋上広場からは、静かに行き交う船や対岸の景色を一望でき、まるで海の上に浮いているかのような心地よさを体感できます。展示室では、横須賀や三浦半島にゆかりのある近現代美術のコレクションを中心に紹介しています。併設の「谷内六郎郎」では、『週刊新潮』の表紙絵で知られる画家の温かみあふれる世界観を楽しめます。日常の喧騒から離れ、波音とアートの余韻に包まれながらゆったりとしたひとときを過ごせる、至福のミュージアムです。



横須賀美術館 外観/イメージ

## 猿島

猿島とは、東京湾に浮かぶ、明治14年から昭和20年までの64年間、民間人の立ち入りが許されなかった旧日本軍の要塞島です。周囲は約1,6km、南北の長さは500mに満たないほどです。猿島にはかつて砲台が置かれ、東京湾を守る要の役割をしていました。そう、ここは「要塞の島」だったのです。当時は一般人の立ち入りが禁止されていたため、貴重な自然や歴史遺産が残されたことにより、2015年に「国史跡」に指定されました。なかでも「フランス積み」という方式で積み上げられたレンガの建造物は、日本に数カ所しか現存しない貴重なものです。



猿島/イメージ



猿島/イメージ

## ビストロ・ブルゴーニュ

房総半島や富士山を望み、横須賀港を見下ろす最高の眺望で、季節の食材をふんだんに使用したハーフブッフェをお楽しみください。



横須賀美術館 屋上/イメージ

旅行日

2026年11月27日(金)

旅行代金

(お一人様)

28,300円

募集人員

20名様

(最少催行人員14名様)

東京駅バスターミナル東京八重洲(8:30頃) ➡ ●横須賀美術館(「環境全体が美術館」をコンセプトに設計された自然豊かな立地の美術館) ➡  
◎ホテル最上階のレストランにてハーフブッフェランチをご賞味 ➡ 三笠ターミナル ◯ ●猿島観光(旧日本軍要塞島をガイドがご案内。当時の姿を残す施設跡をご覧頂けます。) … 猿島栈橋 ◯ 三笠ターミナル ➡  
東京駅バスターミナル東京八重洲(18:00頃) 食事: 朝×・昼○・夕×

■添乗員/同行します ■食事/昼食1回

■交通機関/大型または中型または小型貸切観光バス(東都観光バス等)

■集合場所/東京駅バスターミナル東京八重洲

■ご案内/※天候・道路状況により観光順序を入れ替える場合がございます。

※交通時間は、予定時間となります。ダイヤ改正などで時間が増える場合もございます。